

保全業務特記仕様書

業務名 名古屋大学(東山)給水施設1号ろ過装置ろ材交換業務

東海国立大学機構 施設統括部			
課長	課長補佐	係長	担当
鈴木	宮崎	杉下	市橋

保全業務特記仕様書

1 章. 総則

I. 業務概要

1. 業務名称 名古屋大学(東山)給水施設1号ろ過装置ろ材交換業務-----

2. 業務場所 名古屋市千種区不老町 名古屋大学東山団地構内-----

3. 業務期間 令和6年 5月 27日(月)から令和6年 9月 27日(金)まで

4. 業務仕様

この保全業務（以下「業務」という。）の受注者は、東海国立大学機構発注工事請負等契約取扱要項別記第4号の東海国立大学機構役務請負契約基準に準じ、この保全業務特記仕様書、建築保全業務共通仕様書（令和5年版）（以下「共通仕様書」という。）、文教施設保全業務標準仕様書（令和5年版）（以下「標準仕様書」という。）等適用を受ける関連法令に基づき次の業務を履行する。

5. 対象業務

業務内容	対象設備等	設備等概要
ろ材等交換	1号ろ過装置	<ul style="list-style-type: none"> ろ材, 集水ストレーナー及び消耗品等の交換 既設ろ材等の処分 ろ過装置内洗浄
井水配管洗浄, 各ろ過ポンプ分解整備	井水配管 (原水槽から各ろ過装置まで), 各ろ過ポンプ	<ul style="list-style-type: none"> 井水配管(原水槽から各ろ過装置まで)の内部洗浄 各ろ過ポンプ分解洗浄
逆洗制御調整	逆洗制御盤	<ul style="list-style-type: none"> 運転制御の動作確認 遠隔監視データの確認/検証に基づくタイマー設定等調整
試運転調整	ろ過装置, 残留塩素計, 逆洗制御盤, 自動弁, 薬注ポンプ等	<ul style="list-style-type: none"> ろ過/逆洗等各工程の流量調整 残留塩素計の調整等 自動運転, タイマー設定確認 自動弁動作確認 薬注ポンプ調整 水質確認(残留塩素, 鉄, マンガン, アルミ, 濁度, 色度)

※対象設備の詳細は別紙-1及び別紙-2による

◇本業務に関する設備等に緊急事態が発生した時には緊急体制を確立して全面的に協力すること。

6. 特記仕様書の適用方法

- (1) 表中の各欄に数字, 文字, 記号等を記入する事項については, 記入した事項のみ適用する。
- (2) _____又は×印で抹消した事項は全て適用しない。
- (3) 特記された材料, 製品名等は, 特記されたもの又は同等以上のものを使用することとし, 同等以上のものを使用する場合は, 施設管理担当者の承諾を受ける。

II. 一般共通事項

1. 請負代金の支払い

受注者は、発注者の指定した者が行う検査に合格したときは、請負代金の支払いを請求できる。

2. 受注者の負担の範囲

(1) 業務に使用する電気及び用水は、発注者の負担とするが、停電時の作業等により、供給できない時は、施設管理担当者と協議のうえ受注者が準備し負担する。

(2) 事務用品及び業務に必要な工具、計測機器等の機材は、原則として設備機器付帯工具を除き受注者の負担とする。ただし、本学の工具類は受注者の責任に於いて点検し無償で使用できる。

3. 貸与資料

別紙給水施設等図面

4. 業務責任者

(1) 受注者、発注者間の連絡調整及び業務従事者の指揮監督のために業務責任者を定め発注者へ届け出ること。

(2) 業務責任者は、原則として業務に立ち会うこと。

(3) 受注者は、業務責任者を変更しようとするときは、事前に発注者に届け出て承諾を得るものとする。

(4) 業務責任者は、給水施設またはろ過設備の点検及び保守業務の実務経験を5年以上有すること。

5. 業務条件

(1) 実施時間帯は原則、次のとおりとする。なお、実施日は施設管理担当者と協議する。

平日（月～金曜日（祝祭日を除く））：8時30分～17時15分

ただし、給水施設の運用上やむを得ない場合はこの限りではない。

注：本仕様書において休日とは土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日を総称したものをいう。

6. 業務担当者

(1) 業務担当者が勤務中の過失により本学の財産に損害を与えたときは、直ちに施設管理担当者に申し出て受注者の負担で原状に復すること。但し、天災等、業務担当者、受注者の責に因らない不可抗力の原因により本学の財産に損害を与えたときは発注者、受注者で協議をして決定する。

(2) 受注者は、業務担当者を定める際、経歴書と取得免許の証明を提出し、発注者の承諾を得るものとする。

(3) 業務担当者は、業務中は受注者が発行する身分証明書を常に携帯するものとする。

(4) 発注者が業務履行上不適当と認めた時は、受注者と協議の上、業務担当者の変更を求められることができる。

(5) 受注者は、業務担当者を変更しようとするときは、事前に発注者に届け出て承諾を得るものとする。

(6) 受注者は、業務担当者に安全教育を徹底し、常に服装、勤務態度、風紀、衛生等について万全の管理を行う。

7. 別契約の業務等

業務の実施にあたっては、下記業務の業務責任者と調整を図り円滑に業務を実施する。

・名古屋大学施設管理保全・警備業務

・その他発注者が指定する事業

8. ~~行事等への立会い~~

9. ~~施設管理担当者の立会い~~

10. 廃棄物の処理

関係法令に従い構外搬出処分とする。

11. 居室等の利用

12. 共用施設の利用

当該業務を実施するため、次の共用施設を利用することができる。

・各施設の便所、エレベータ、食堂、売店

13. 駐車場の利用

当該業務を実施するため、各団地内に指定された駐車場を利用することができる。

入構に関する費用は受注者の負担とする。

14. ~~点検の省略~~

15. 緊急時対応

緊急時には、直ちに施設管理担当者へ連絡の上、迅速な対応を行うこと。

緊急連絡体制表を事前に提出し、変更があった場合は遅滞なく差し替えること。

16. 省エネルギー協力

本学は地下水浄化サービス事業のプラントを利用しており学内の給水は全て井戸水を利用して供給しているため、供給に支障がないように本業務を行うこと。

17. 業務改善・修繕提案

受注者は、本業務内の項目について、改善・修繕の提案を書面にて行うものとする。

18. 秘密保持義務

受注者はこの契約に関連して知り得た情報を、善良なる管理者の注意義務をもって秘密に管理し、第三者に開示・漏洩しないものとする。なお、契約期間終了後も同様とする。

19. 業務期間中の保険

受注者は、業務期間中、次の要件を満たす保険に加入しなければならない。

保険証券の写しを発注者へ提出すること。

(1) 施設賠償責任保険

- ・ 保険契約者 : 受注者
- ・ 保険期間 : 業務開始時から業務期間終了時まで
- ・ 補償する損害 : 本件施設の所有、使用もしくは管理および本件施設内での業務遂行に伴う法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害
- ・ その他 : 大学を追加被保険者として
交叉責任担保追加特約を付帯すること

(2) 業務を対象とした第三者賠償責任保険

- ・ 保険契約者 : 受注者
- ・ 保険期間 : 業務開始時から業務期間終了時まで
- ・ 補償する損害 : 業務に起因して第三者の身体障害及び財物損害が発生したことによる法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害

20. その他

(1) 受注者は安全衛生管理体制を確立し、業務責任者等の業務履行に当たり適用を受ける関係諸法令を遵守し、安全且つ善良な業務遂行を図るものとする。また、安全確保に十分配慮すること。

(2) その他、本仕様書に定めのない事項が発生した場合は、その都度発注者、受注者で協議して決定するものとする。

(3) 業務時に機械室等に設置されている石綿を含有している可能性のある保温材や耐火被覆材が劣化、損傷等によりばく露のおそれがある場合は速やかに報告すること。

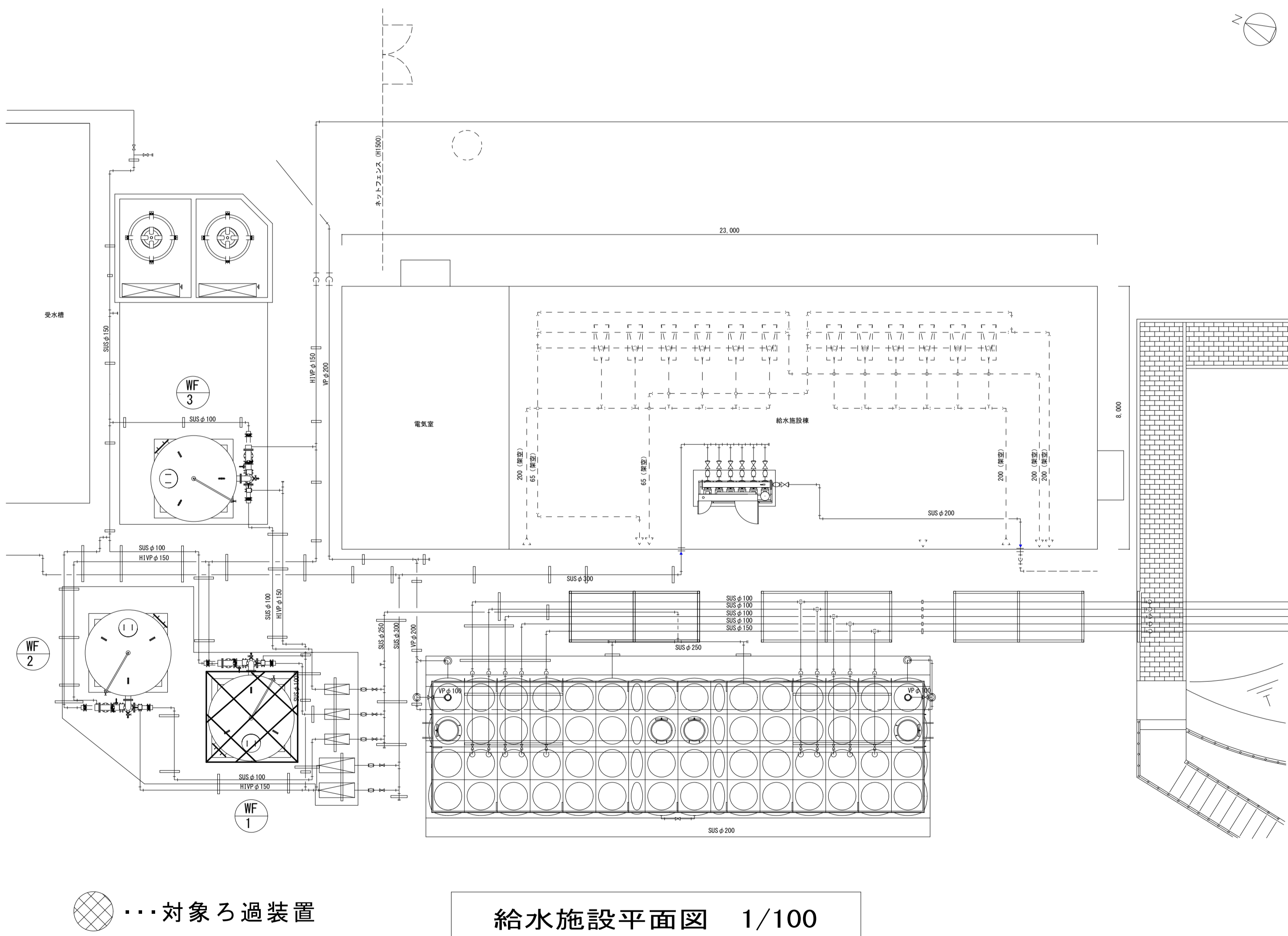
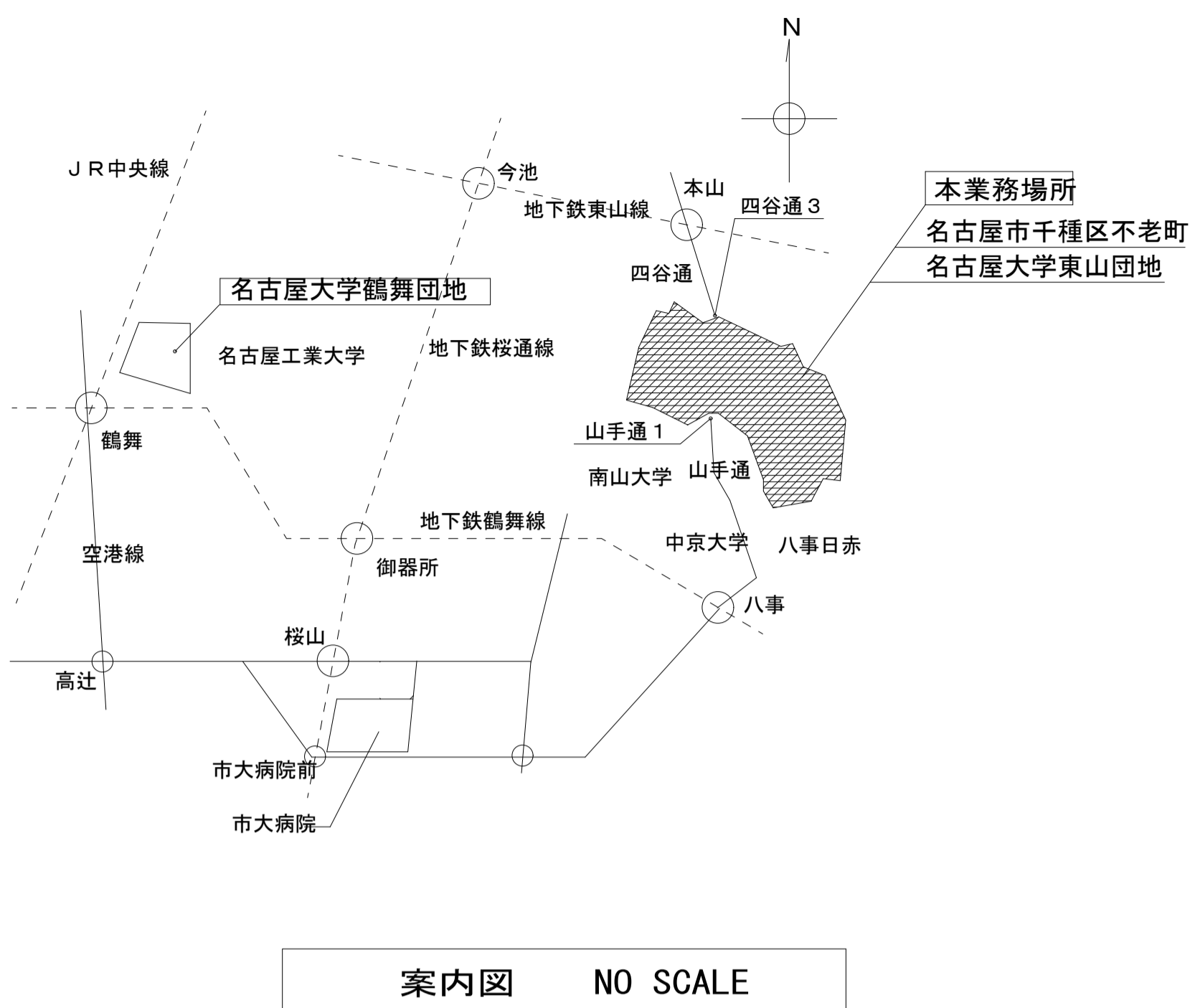
2 章. 特記仕様書

I. 業務内容等

別紙-1 及び別紙-2 のとおり。

特記仕様書

Table with 2 columns: Item (e.g., 1. 業務の種類・規模等, 2. 総則, 3. 完成図等, 4. 発生材の処理等, 5. 業務概要) and Description.



凡例 (Legend): A table listing symbols used in the drawings, including pipe types (e.g., 鉄管, プラスチック管), valves (e.g., 弁, 配管弁), and structural elements (e.g., 床, 階段).

機器仕様表 (既設) (Existing Equipment Specifications Table): A table detailing specifications for existing equipment across three filtration units (WF 1, WF 2, WF 3). It lists equipment type, flow rate, dimensions, materials, and associated components.

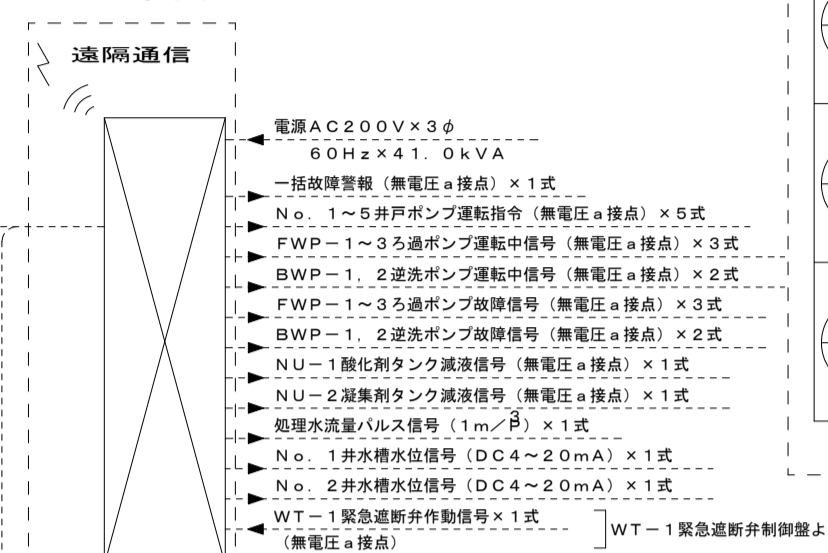
Metadata section containing: 業務名 (名古屋大学(東山)給水施設1号ろ過装置ろ材交換業務), 図面名称 (特記仕様・案内図・配置図・機器表・給水施設平面図), 図面番号 (M-01), and 令和6年度.

ポンプ分解洗浄

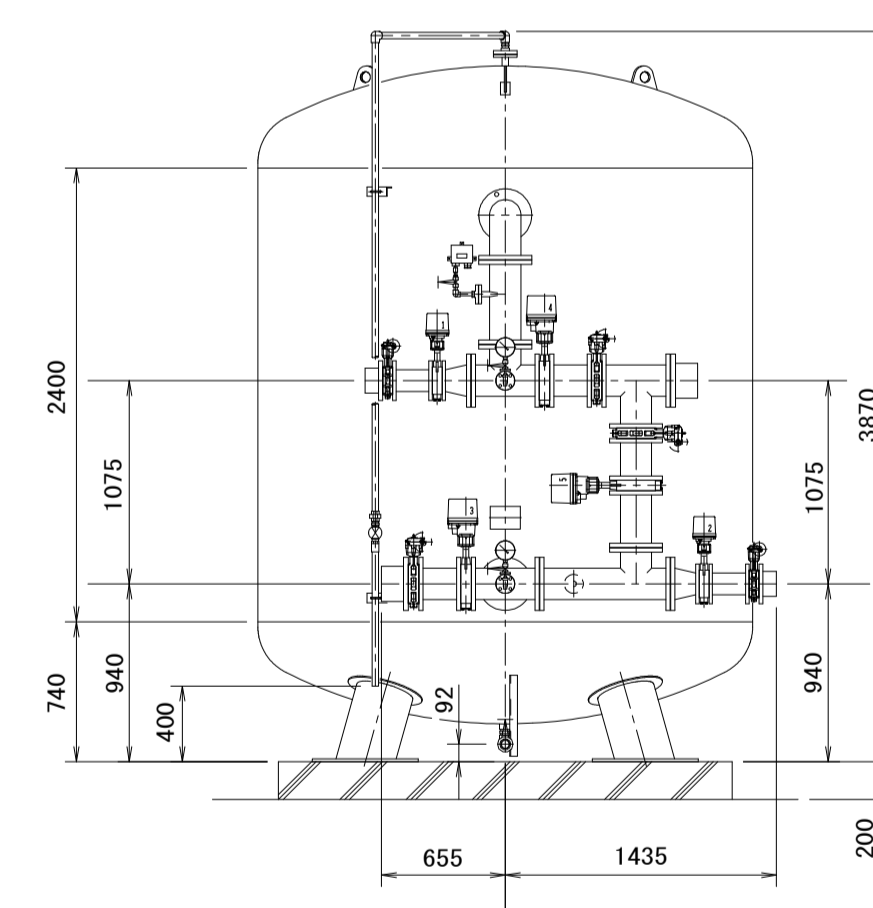
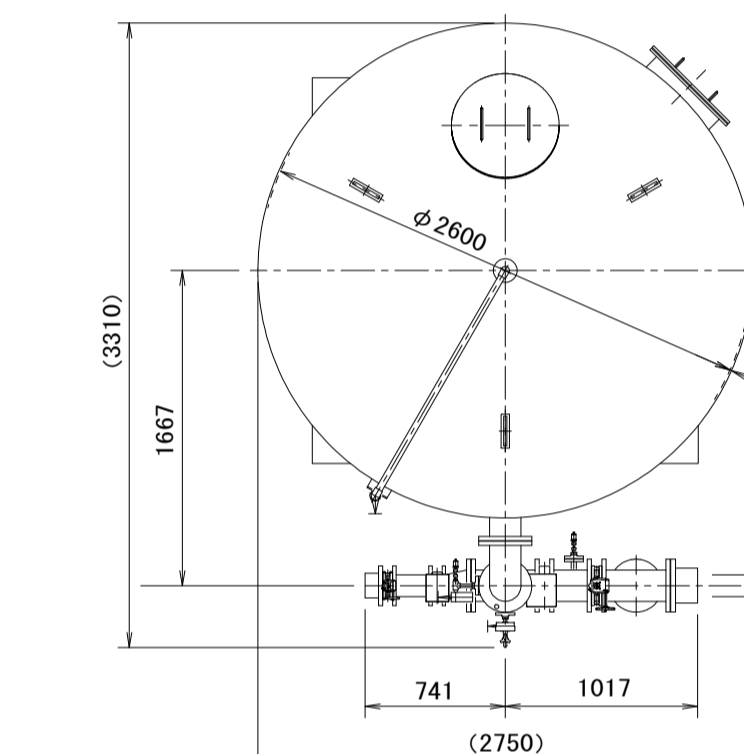
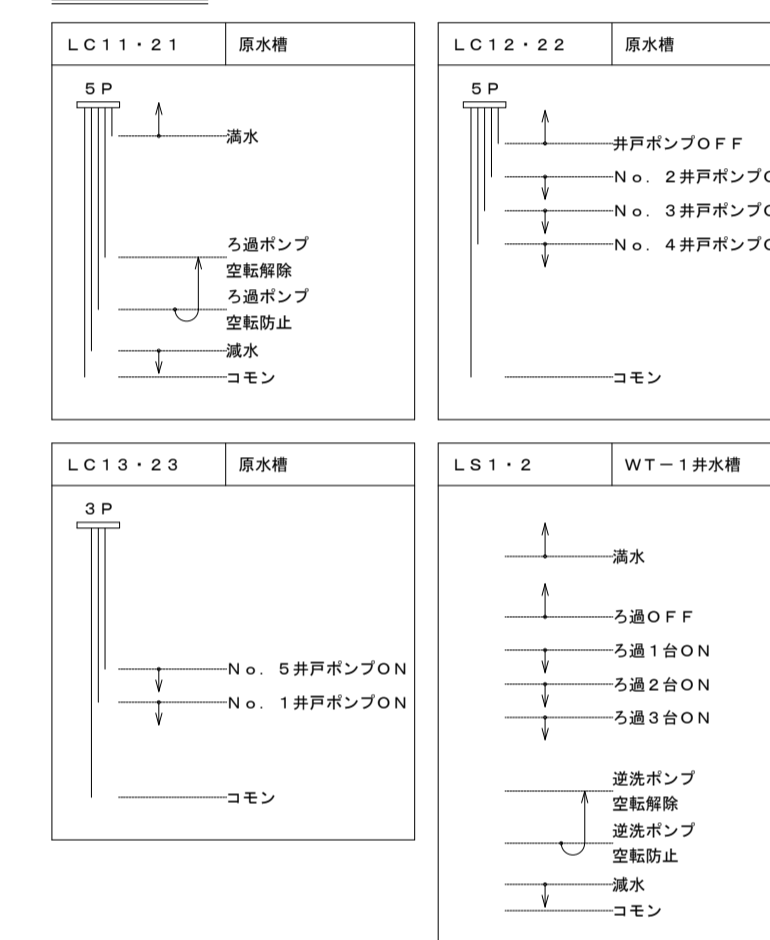
機器仕様表 (既設)

記号	名称	仕様	電気容量(参考) 相電圧 出力 φ V kW	種別	設置場所	数量	備考
ろ過ポンプ N01	ろ過ポンプ	型式 片吸込渦巻型 (4P) (SUS製)	3 200 5.5	ポンプ	給水設備棟 屋外	1	標準付属品一式付属
		口径 80A×65A					ろ過流量計付属
		吐出容量 834L/min×20mH					
ろ過ポンプ N02	ろ過ポンプ	型式 片吸込渦巻型 (4P) (SUS製)	3 200 5.5	ポンプ	給水設備棟 屋外	1	標準付属品一式付属
		口径 80A×65A					ろ過流量計付属
		吐出容量 834L/min×20mH					
ろ過ポンプ N03	ろ過ポンプ	型式 片吸込渦巻型 (4P) (SUS製)	3 200 5.5	ポンプ	給水設備棟 屋外	1	標準付属品一式付属
		口径 80A×65A					ろ過流量計付属
		吐出容量 834L/min×20mH					

逆洗制御調整



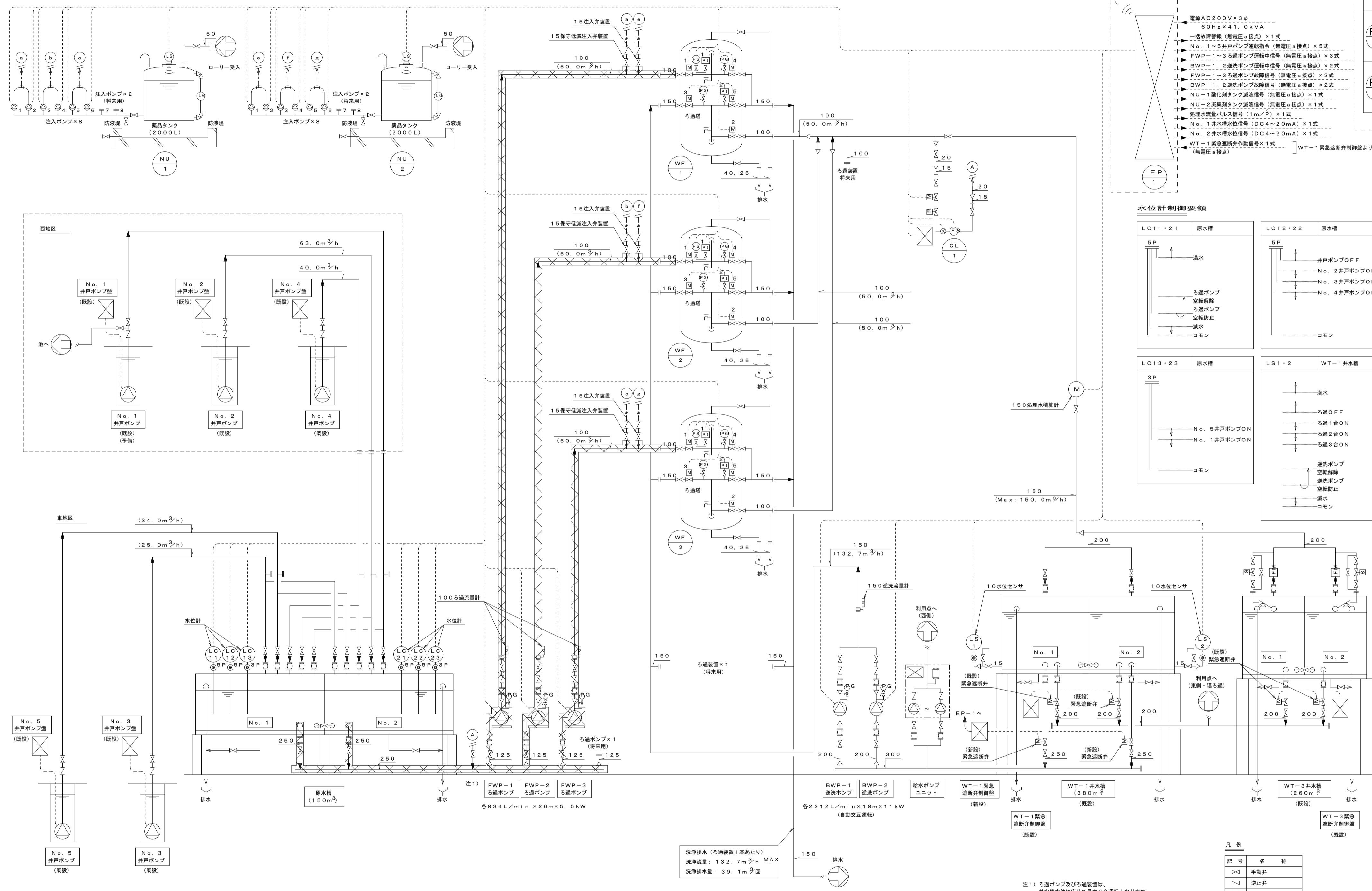
水位計制御要領



ろ過装置機器図 1/40

◆◆◆ 洗浄系統 (ポンプ分解洗浄)

給水施設フロー図 NO SCALE



注1) ろ過ポンプ及びろ過装置は、井水水位に応じて最大3台運転となります。